



こちらにも
アクセス!!

ホームページ



家族で楽しむおいしい一皿

冬野菜の魅力を味わう おもてなしレシピ



ハクサイとベーコンのグリル

ただ焼くだけなのに
ご馳走感たっぷり!

作り方

- ①ハクサイは芯に切り目を入れ、手で縦半分に裂く。ベーコンは食べやすい大きさにカットする。
- ②フライパンにニンニクとオリーブ油を入れて弱火にかけ、少しカリッとするまで火を入れて取り出す。同じフライパンにハクサイと塩（小さじ1/2）を入れ、フライ返しなどでぎゅっと押し付け5分焼く。焼き目が付いたらひっくり返し、またぎゅっと押し付け、ベーコンと塩（小さじ1/2）、好みのハーブを入れてふたをして、さらに5分焼く。
- ③ふたを取ってニンニクを戻し入れ、途中でハクサイをひっくり返しなが、水分を飛ばすようにして焦げ目が付くくらいまで焼く。
- ④皿にハクサイを取り出して上からベーコンとニンニクを盛り、仕上げに黒こしょうを振って出来上がり。フォークとナイフで食べると良い。

アレンジ

- 塩を少なめにして、焼き終わりにしょうゆをかけて和風に
- ゆでたパスタを加え、チーズをかけて主食に

材料(2人分)

ハクサイ(中玉) ……1/8個(250g) 塩… 小さじ1/2+小さじ1/2
ベーコン ……30g 好みのハーブ※ ……適宜
ニンニク(スライス) ……1片分(5g) 黒こしょう ……少々
オリーブ油 ……大さじ1 ※今回はタイムを使用

※写真は盛り付け例

ポイント

ハクサイの水分をしっかり引き出すのがポイントです。出た水分にベーコンとニンニクのうま味を含ませて、再度ハクサイに戻すようにして焼くとおいしく仕上がります。

おうちのめんごっこ



大石田町田沢

まつり 押野 茉莉 ちゃん(1歳)

▼名前の由来は?

—母の実家がすいか農家というところもあり、すいかの品種「祭ばやし」と、ジャスミンの和名茉莉花から「まつり」と名付けました。

▼普段の様子は?

—元気いっぱい家に歩き回っています。気になるものを見つけると一直線！特にボールが大好きで、握ったなかなか離してくれません(笑)。

▼好きな食べ物は?

—白米とすいかが大好きです。山形のおいしいものをたくさん食べて、すくすく育っています。

▼成長を感じる瞬間は?

—最近は歩いたり、大人の真似をしたりと、少しずつ自分の意思を表現するようになりました。「自分でやりたい」という気持ちが見えるようになったことに、日々の成長を感じています。

▼両親からお子様へのメッセージ

—いつか夢中になれるものを見つけたら、パパとママは誰よりも近くで応援します。





刈り取り作業(村山市戸沢地区)



実りの秋 令和8年産 米買い入れスタート

令和8年産米の買い入れ検査が、昨年より5日遅い9月17日から始まりました。今年は長雨の影響で稲刈りが進まず、晴れ間をねらっての作業が続きました。

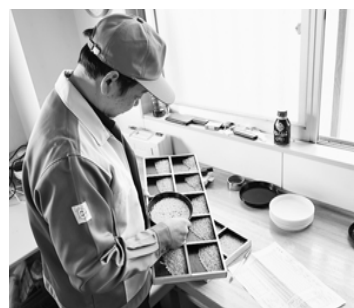
管内4カ所のカンントリーエレベーターは9月12日に大石田、14日に村山市中央、16日に尾花沢、17日に大高根がそれぞれ初稼働し、連日生産者が生粳を搬入し順調に荷受けされました。稼働に先立ち村山市中央と大高根カンントリーエレベーターでは9月10日、期間中の作業安全を祈願し、安全祈願祭が執り行われました。



▶村山市中央カンントリーエレベーターの安全祈願祭



▶カンントリーエレベーターの荷受け作業(尾花沢カンントリーエレベーター)



買い入れ検査(大石田中央集荷所)



今月の表紙

元気にがんばってます!

尾花沢市若葉町

ひきち たくや さん(32歳)
引地 拓也

▼尾花沢すいかを作ろうと思った経緯は?

前職の同僚に誘われてチャレンジしてみようと思いました。宮城県で幼少期を過ごし、島根で高校、埼玉で大学、北海道で自衛隊生活、山形での酒造勤務を経て大好きなすいか作りをしようと思い尾花沢にきました。好きなものを自分で作れるということに魅力を感じています。

▼栽培品目・面積は?

すいかを70アール栽培しています。来年は25アール増やす予定です。すいか農家での研修を2年間経て、昨年独立。東部すいか選果施設を利用して、来年は移動式での栽培にも挑戦します。

▼就農して良かったことは?

自分のペースで仕事ができることが農業の魅力。大好きなすいか食べ放題や会社勤務では出会えなかったであろう人たちの交流など、就農して良かったと思えることがたくさんありすぎて書ききれません。

▼就農して苦労していることは?

農繁期の人手の確保には苦労します。今は農繁期に両親が手伝いに来てくれています。

▼今後の目標は?

品質を落とさず、おいしいすいかを1鈴作付し出荷することです。すいか作りを理解してくれる人生のパートナー募集中です!

お天気カレンダー 気象予報士 檜山靖洋

未来へ残したい季節の言葉

晩秋から初冬に、風が弱く、穏やかに晴れて、日差しにぬくもりが感じられる日があります。そんな日を「小春日和」と呼びます。冬へ向かう季節に「春」という文字が入っていることに、この言葉の絶妙な感性を感じます。

気象の面から説明すると、まず冬型の気圧配置になり、木枯らしが吹いて寒くなります。その後、移動性高気圧に覆われて穏やかに晴れると、澄んだ青空の下、日差しがポカポカといっそう暖かく感じられるのです。木枯らしが吹き始めたときに、たまにやってくるポカポカの日差しにありがたさを実感できます。昔の人はそのつかの間の暖かさに、冬が終わり春がやってきたときの感情を重ね合わせたのかもしれませんが。小春日和という言葉は、季節だけではなく、その日に感じた心のぬくもりを伝えたかったのではないかと想像します。

陽だまりのぬくもりに春という言葉を重ねた豊かな感性とともに、小春日和という言葉をも未来へ残したいものです。

CONTENTS もくじ		NO. 379 2026. 10
■(今月の表紙)元気にがんばっています	／お天気カレンダー	2
■令和8年産米買い入れスタート		3
■「尾花沢すいか」販売求評会	／すいか栽培検討会	4
■ニュース展望台		5
■みちのくぼいす／クロスワードパズル		10
■2026年度産	さくらんぼの生育概況と今後の課題	12
■お知らせ掲示板		13
■家族で楽しむおいしい一皿	／おうえのめんごっこ	16

地域を超え絆深める ～JA青年部交流会～

JA青年部は9月4日、村山市、尾花沢市、大石田町の地区を超えた盟友同士の親睦を深めようと、JA大石田中央集荷所で交流会を開きました。各地区から盟友ら53人が参加しました。

土谷拓末委員長が「出来秋を控え農作業も忙しくなってきたが、地区を超えて集まる貴重な機会。交流を深めて、今後の活動の力としてほしい」とあいさつ。三浦組合長は「青年部には質の高いメンバーが集まっている。組織の結束を高め、農政運動の先頭に立って意見を発信してほしい」と期待を込めました。

参加者は会食を通じ活発に意見交換して交流を深めました。



▶交流会であいさつする三浦組合長

出荷規格を確認

～シャインマスカット目ぞろえ会～

村山営農センターぶどう生産部（笹原洋介部長）は、9月14日にシャインマスカットの目ぞろえ会を開き、生産者ら28人が参加しました。

昨年より10日ほど遅いこの日から出荷が始まり、始めにJA職員が県内外の産地の販売状況を説明。目ぞろえ会では、県の格付け基準を参考に規格の統一や荷造りについて確認しました。

今年は生育後半期の降雨と日照不足で糖度の上昇が思うように進まない状況ですが、収穫の基準を確認して良品出荷を心がけるように呼びかけました。シャインマスカットの出荷は10月中旬まで続きます。



▶目ぞろえ会で規格を確認する生産者たち

今年を振り返り次年度に生かす ～小玉すいか販売求評会～

JAみちのく村山小玉すいか振興部会（三原亮部会長）は9月15日、村山市のクアハウス基点で令和8年度の求評会を開きました。今年の出荷数量は、3万447㍏（1㍏＝8㍏）で計画比106.8％、販売額は7738万円です。計画比121.2％と、数量、金額とも計画を上回りました。

東京青果(株)果実第3事業部の浅野彰友氏や各地区の役員ら14人が出席しました。担当職員が今年の販売経過や実績について報告。浅野氏は「情報共有による計画出荷が重要で、日々の正確な出荷数量の把握が有利販売につながる。傷みは少なかったため、来年も継続して良品出荷をお願いする」と話しました。

活発に意見交換が行われ、市場との情報共有を密にして高値販売を目指していくことを確認しました。



▶あいさつする三原部会長

(株)尾崎牧場がチャンピオン ～山形県内産山形牛枝肉共進会～

第34回山形県内産山形牛枝肉共進会が9月28日、(株)山形県食肉公社で開かれ、(株)尾崎牧場が肥育した雌牛の枝肉がチャンピオン賞に輝きました。

共進会には103頭が出品。当JA管内からは36頭が出品されました。今回初めて、牛肉のおいしさの目安の一つであるMUF A（一価不飽和脂肪酸）の割合が60％以上の場合、電光掲示板に表示するようになりました。その割合が最も高い、(有)スカイファームおざき出品牛が特別賞を受賞しました。優秀賞2席に(株)BELLFARMが選ばれました。



▶チャンピオン賞に輝いた枝肉と尾崎牧場の尾崎弘代表取締役



◀あいさつする大類部会長



▲「尾花沢すいか」ブランドを守っていくため活発に意見交換した求評会

大類賢也部会長が「今年は新品種の導入により栽培面で心配したが、病果は少なく品質も良かった。販売環境が厳しい中、努力していただいた市場担当者には感謝している。部会としても来年に向け勉強会を開き課題の対策を検討している。これから、夏すいか日本一の産地として高品質出荷に努力していく」とあいさつしました。定植は平年並みの4月上旬から始まり、6月上旬の一時的な低温で交配作業

に苦労しましたが、着果数量は確保でき、7月10日に初出荷されました。7月下旬の豪雨により、一部のほ場で冠水被害も見受けられましたが、耐病性に優れている品種の導入や徹底した防除により、出荷数量減など大きな被害にはなりません。9月7日まで出荷が続く、病果も少なく、糖度・品質は申し分ない出来となりました。販売環境に恵まれたとは言えませんが、市場関係者の努力もあり、シーズンを通して安定した価格を確保できました。市場の担当者からは「炭そ病の発生がなく、新品種への切り替えがうまくいったと思う。カット、ブロック販売が主流なので、サイズ感も考え高品質の出荷をお願いします」との意見が出されました。夏すいか日本一「尾花沢すいか」のブランドを守っていくには、高品質で安定した収量の確保が最大の課題です。気候変動の影響を受けにくい品種・台木の試験栽培や栽培講習会を部会一丸となって取り組んでいくことを確認しました。

JA尾花沢営農センターすいか生産部会の栽培検討会が9月18日、同営農センターで開かれ、生産者ら約50人が出席しました。協議では、北村山農業技術普及課の藤島弘行専門普及指導員が今年の気象経過と生育経過について説明。すいかの種苗会社である(株)萩原農場の坪井直志普及開発部長が、今年から統一品種として導入した「祭ばやし777a」の特性と課題、次年度に向けての提案を示しました。

坪井部長は「去年と違い降水量も多かったが、病果の発生は少なく耐病性の品種であることが立証された。課題としては草勢が強いため、特に5L以上の大玉のA品比率が低下した。目標着果数の確保、着果棒などを利用しての適期収穫が重要で、『大きく作る』という意識が必要だ」と訴えました。来年度に向け、消費者ニーズの高い高品質大玉生産に取り組むことを確認しました。

新品種効果・課題を共有 ～すいか栽培検討会～



▲次年度に向けた栽培について意見交換が行われた検討会

いきいき子どもたち

西郷小学校

▶気分はＪＡ職員。フォークリフトに座る児童



2年生8人が9月18日、生活科の授業の一環として、当ＪＡの旧西郷事務所など施設を見学しました。村山営農センターの担当職員が、集荷場や倉庫内を案内しＪＡの仕事について説明しました。作業に欠かせないフォークリフトなど機械類には興味津々。ＪＡ職員になった気分に乗っていました。児童からは「この施設はいつからあるのか」「倉庫内には何が入るのか」など多くの質問が出されました。

楯岡小学校

▶稲刈りを体験する児童



5年生90人は9月25日、楯岡地区内の約5㌥の水田で稲刈りの体験学習を行いました。ＪＡ村山市青年部楯岡支部（菊地裕之介支部長）のメンバー12人が、鎌の使い方や稲の束ね方などを指導しました。稲刈りしたのは5月に植えた「はえぬき」。刈る人と束ねる人の2人1組で、協力しながら一株ずつ丁寧に手刈りしました。雨の影響で田んぼがぬかるみ、真っ黒になりながら作業をしていました。

社労士が分かりやすく説明 ～無料年金セミナー～

年金受給に関する相談に応じる無料年金セミナーが9月5日に楯岡支店、12日に尾花沢支店で開かれ、合わせて48人が参加しました。社会保険労務士の高橋厚子さんを講師に迎え、年金制度の概要や「いつから、いくらもらえるのか」、働きながら年金を受け取る時の注意点、受給手続きなどについて、わかりやすく丁寧に説明しました。健康で実り多い日々を過ごすためには年金は重要です。当ＪＡでは常時年金に関する相談に対応していて、ＪＡで年金を受け取ると素敵なプレゼントがもらえるキャンペーンも実施しています。また、毎年誕生日プレゼントやグラウンド・ゴルフ大会、旅行など年金友の会のイベントに参加できるなど特典がたくさんあります。



▲年金について分かりやすく説明したセミナー（尾花沢支店）

自分のペースでゴール目指す ～最上川スマイルマラソン～

最上川沿いを走る「第10回最上川S-mile(スマイル)マラソン」が9月13日に開かれました。10マイル、5マイル、2マイル、1マイルの4コースに計670人がエントリー。ゲストラナーとして、箱根駅伝を目指し市内で強化宿舎を行っている駿河台大学駅伝部、芝浦工業大学駅伝部と徳本一善監督も一緒に走りました。スタートはＪＡグリーンごてん前。県内外から参加したランナーは最上川沿いのコースをそれぞれのペースで走り、ゴールを目指しました。2マイルの種目に出場した楯岡中学校2年の矢口蓮音さん(14)は「大学生と一緒に走って良い経験になった。将来は箱根駅伝を目指したい」と話しました。当ＪＡの三浦組合長が5マイルの部のスターターを務めました。

▶スターターを務めた三浦組合長



▶670人が参加したスマイルマラソン



チャリティも兼ねコンペ ～ＪＡふれあいゴルフ愛好会～

ＪＡみちのく村山ふれあいゴルフ愛好会は9月8日、村山市のさくらんぼカントリークラブで第30回ＪＡみちのく村山ふれあいゴルフコンペを開き、大石田町の村上忠彦さんが優勝しました。組合員や県内ＪＡ、関係団体から42パーティ、150人が参加。笹原謙司会長と加藤克彦副会長の始球式で、ＯＵＴ、ＩＮコースに分かれてプレーが行われました。

▶善意金を手渡す笹原会長（左）と三浦組合長



チャリティも兼ねたゴルフコンペでは、10万2270円の善意が集まり、公益財団法人山新放送愛の事業団に寄贈しました。



▲始球式を行う笹原会長

ＪＡグループの交流図る ～広域合併ＪＡ野球大会～

広域合併ＪＡ交流親善野球大会が9月4日、米沢市宮野球場「皆川球場」を主会場に開かれました。29回目の今年は、広域合併ＪＡ、関連団体から9チームが参加し、2会場に分かれて熱戦が繰り広げられました。当ＪＡと（株）みちのくサービスの選手12人が参加。1回戦でＪＡさがえ西村山に惜敗しました。

▶大会に参加した選手たち



ホールインワン続出 ～年金友の会グラウンド・ゴルフ大会～

ＪＡみちのく村山の年金受給者友の会は9月10日、村山市金谷運動広場グラウンド・ゴルフ場で、第24回ＪＡみちのく村山組合長杯グラウンド・ゴルフ大会を開きました。7月に地区予選が開かれ、勝ち抜いた90人が出場。三浦組合長が「地区大会を勝ち抜いてきた皆さんの日頃の練習の成果を十二分に出し切ってほしい」とあいさつ。選手を代表して、尾花沢支店の大山雅之さんが「日頃の練習の成果を発揮し、明るく楽しくプレーすることを誓います」と力強く宣誓しました。最高齢は93歳。競技ではホールインワンが続出するなど、好プレーが飛び出すと「ナイスショット」の声を掛け合い、交流を深めていました。競技の結果、葉山支店代表の仲嶋キヨさんが、総打数35で優勝。2位が松岡興四郎さん（楯岡支店）、3位が高橋敏男さん（葉山支店）でした。

▶優勝を目指しプレーする参加者



▶優勝した仲嶋さん(中央)、2位の松岡さん(右)、3位の高橋さん



「産直つなぎ」創業祭

9月19日、「産直つなぎ」で創業祭が開かれました。さといも、さつまいも、ねぎ、にんじん、じゃがいもなどの新鮮野菜や加工食品、シャインマスカットなど秋の果物を豊富に取りそろえ格安で提供。開店直後から買い求めるお客様で賑わいました。

▶新鮮野菜などを求める来場者



地元産のソバを使ったそばを味わえる「そば花まつり」が9月6日、村山市の太高根地域市民センターで開かれ、真つ白なソバ畑の風景と香り豊かなそばが人気で、30周年を迎えました。地域の魅力を発信してきましたが、協力者の高齢化のため幕を閉じることになりました。県内外から大勢の人が訪れ、打ちたてのそばを味わい、まつりの終了を惜しんでいました。太高根地区転作推進委員会などがつくる実行委員会が企

魅力伝えて30年 ～「そば花まつり」有終の美～



▲打ちたてのそばを味わう来場者

画して開催。最上川三難所そば街道振興会に加盟しているそば店の店主らが、早朝5時からそば打ちなどの準備。地元産「でわかおり」を使ったもりそば90食を提供しました。同委員会の生電力会長は「まつりの立ち上げに携わった先輩たちや関係機関の協力には感謝している。まつりは最終回だが、村山市にはおいしいそばを提供する店が多くある。これからも食べに来てほしい」と話しました。



▶酒米の稲刈りを行った村山産業高校の生徒



▶初めてコンバインを操作し稲刈りをする瀬川さん(右)

10年目で最高の出来

村山産業高校生酒米を稲刈り

村山産業高校農業経営科の生徒が9月18日、同校の実習田で酒造好適米の稲刈りを行いました。「花ひかりプロジェクト」の一環として実施したもので、今年で10年目。日本酒造りで協力している東根市の酒造会社「(株)六歌仙」の高宮直樹常務取締役ら3人も訪れました。

た品種「山酒4号」で、手刈りとコンバインを使い稲刈りをしました。コンバインの縦を行った3年の瀬川直樹さん(17)は「初めてコンバインを操縦して、緊張したが楽しく良い経験になった。作柄は10年目にふさわしい最高の出来と感じる。おいしいお酒になっしてほしい」と話しました。今後、乾燥、調整し同社が仕込み、来年3月に「花ひかり」として販売する予定です。

社会貢献活動に一役 (株)みちのくサービス 社員会がキャップ寄贈

(株)みちのくサービス社員会は社会貢献活動の一環で、ペットボトルキャップの回収運動を実施しました。集まったペットボトルキャップは、山形市の(株)クリーンシステムへ寄付し、車椅子や非接触型検温器、アルコール消毒液等を福祉団体へ寄贈する費用の一部として活用されます。社員会では、これからも社会貢献活動が続いていきます。



▲寄贈されたペットボトルキャップ

グラウンド・ゴルフで交流図る ～女性部スポーツ親睦会～

J Aみちのく村山女性部(犬飼紀子部長)は9月8日、村山市の最上川右岸グラウンド・ゴルフ場でグラウンド・ゴルフ大会を開きました。部員の健康づくりと交流を図ろうと、毎年スポーツ親睦会を開いています。36人が参加し、楯岡支部の高橋静子さんが総打数37で優勝しました。

競技では、4～5人ずつ8組に分かれて8ホール、2ゲームをプレーしました。ホールインワンが出るなどナイスショットが連発。笑い声が響き渡る楽しい雰囲気の中で終始行われました。参加した女性部員は、他地区の部員との交流を図りながら、楽しくプレーしていました。



▲グラウンド・ゴルフを楽しむ女性部員



▶参加した女性部員たち

楽しい一日過ごす ～村山地区女性部研修旅行～

村山地区女性部(犬飼紀子部長)の視察研修会が9月1日、鶴岡方面で実施され、女性部員20人が参加しました。

本間美術館や4月にリニューアルオープンした「東北エプソンアクアリウムかもすい」を見学。圧巻の約100種類のクラゲに見入っていました。四季の森「しらい自然館」ではそば打ちを体験。自分たちが打った手打ちそばを堪能しました。

道の駅「鳥海ふらっと」では直売所を見学。庄内観光物産館では買い物を楽しみ、親睦を図りながら有意義な一日を過ごしました。



▲女性部員20人が参加した視察研修会

50点目指してソーレ ～尾花沢地区女性部モルック大会～

尾花沢地区女性部(大沼美由紀部長)は9月2日、J A尾花沢営農センターでモルック大会を開き、部員15人が参加しました。3～4人一組のチームに分かれ、競技を楽しみながら親睦を深めました。

モルックはフィンランド発祥のスポーツで、長さ約22.5センチの木製スティック「モルック」を投げて、高さ約15センチの木製ピン「スキットル」を倒し、得点を競う競技。50点ちょうどに達したチームが勝利となるユニークなルールが特徴です。

参加した部員は「仲間と一緒に戦略を考えたり、点数が近づいていく緊張感を楽しむことができた。さらにモルックを楽しみたい」と話しました。



▶モルックに挑戦する女性部員

ミッチーチェンと楽しい一時 ～共済代理店協力会女性の集い～

当J Aの共済代理店協力会「女性のTSUDOI(集い)」が9月25日、天童ホテル「緑の迎賓館アンジェリーナ」で開かれ、15社の女性社員ら31人が参加しました。

あいさつに続きアトラクションでは、伝説の余興師・ミッチーチェンによる歌と笑いのトークショーが行われました。参加者は昼食を味わいながら楽しい一時を過ごしました。



▶ミッチーチェンと一緒に集いを楽しんだ参加者

みちのく ぼいす

おたより紹介
コーナー

今回のテーマ

「秋のはじまりを感じる時」

テーマ大賞

我が家では、母が栗の渋皮煮を作っている時に秋のはじまりを感じます。昔は実が小さくてあまりならなかったそうで、「ならねがったら(木)切つたらなは」と木に向かつてはあちゃんが言った後から大食い実がなりはじめたと笑う話になっていました。その栗も今年で引退。母の作る渋皮煮も最後の味わって食べます。栗の木も母もありがと。

(村山市／チャラ男さん)

自家製の葡萄、栗、なしなどが次つぎに食卓に並びはじめると秋をかんじます。うれしい季節です。

(尾花沢市／おばねのばあさん)

いつの間にか日が短くなっていて朝起きると真っ暗な時、秋の始まりを感じます。同時に朝晩の冷え込みも顕著になり、肌寒さも感じます。

(大石田町／隊長さん)

窓から見える近くのナナカマドの実が赤みをさしてきたのを見ると、

で秋を実感します。「国産国産」は勉強になりました。

(村山市／スガッチさん)

お盆が終わる頃から秋野菜のことが考えます。青菜、白菜、大根などなど。いつ種をまくか、どこに何をまくかなど、残暑を背に秋は始まりますね。

(村山市／コロコロヒロさん)

食欲の秋と言いますが、やはり芋煮汁を食べると秋が来たなと感じますし、日中は残暑が厳しくても夜になると涼しい風が吹き、虫も「チロ・チロ」「リリーリ」「リリン・リリン」と鳴くのを聞くと秋の始まりを毎年感じます。

(尾花沢市／ボチ子の母ちゃんさん)

夏の暑さが和らぎ朝晩の冷たい風、虫の音、秋の気配です。繊細な空にはうすうすの雲、いわし、さば、ひつじ、すじ雲、秋の雲です。部屋でゆったり雲の流れを目で追うのが今一番の楽しみです。雲から想像を膨らませています。スーパーのサンマ、栗、黄金色の稲穂もすべて秋色、元気になる季節がやってくる色です。

(尾花沢市／胡蝶蘭さん)

みちのく川柳・短歌・俳句コーナー

産直に 旬を求めて行きたれば 秋の味覚は 棚に並びて

※秋になれば産直の主役も、すいかやなす、きゅうりなど夏野菜から、りんごや梨、さといもなどの秋の味覚でいっぱいになります。新米、芋煮など食べたいものも考えるだけでも産直巡りは楽しみです。

(村山市／チコちゃんにございやるさん)

ひとときの雨より 庭木にからむ雑草の上 緑カエル夏おしひ

(村山市／コロコロヒロさん)

草取りの 青いほおずき もう染まる

(村山市／虎ちゃんの婆さん)

秋の気配を感じます。

(大石田町／ズンズンコさん)

近畿ではまだまだ暑さが厳しいですが、先日上空の空には秋の雲が見られました。確かに暦では立秋を過ぎており、先哲の偉大さを感じました。

(京都府京都市／サラダさん)

毎週のように溪流釣りに行っていた夫が10月になると禁漁の為に行けなくなると、そろそろ秋だなと感じます。

(村山市／ピーちゃんさん)

朝起きて半袖に着替えると肌寒さを感じるとき、また、夜に窓を開けていると涼しい風が入り、エアコンをつけなくても寝られるようになる。秋のはじまりを感じます。朝、畑に野菜の収穫に行くときも空気が清々しく汗をかかなくなります。きゅうりやオクラは曲がった収穫量が減ったり、スズメシヤやコロギの鳴き声も賑やかになり、季節の変わり目を感じます。

(尾花沢市／めいさやさん)

8月22日、近くの川で町内会の戦没者8名の慰霊供養の灯籠流しがありました。我が家は水子供養の灯籠を流しました。

(東京都あきる野市／Yujさん)

あれ、もうこんなに暗い？とだんだん早まる夕暮れに私は秋の始まりを毎年感じます。あと、香ばしく焼けた秋刀魚に旬のかぼすを添えて晩御飯にした時にも、我が家の食卓でもパツと明るい秋の始まりを良く感じます。

(大分県国東市／りんごタルトさん)

いわし雲が出て、あかねが飛びまわった時です。

(大阪府堺市／たろちゃんさん)

私は農家ではないのですが、母の時代からずっとガスを利用していま

す。普段知らない農作物や農家の方の情報を知ることができて、すごく楽しいです。これからもいい記事載せてください。

(村山市／マロンちゃんさん)

スーパードに芋煮の材料がメインの場所に並ぶのを見た時です。日本一の芋煮の里芋掘りもニュースで見ました。山形でも地域によって材料や味付けも違うようですが、秋になると我が家でも芋煮会をします。今年も子供達家族みんな集まると14人、みんなでわいわい楽しい芋煮会にしたいと思っています。

(尾花沢市／チロちゃん大好きばあさん)

田んぼの稲刈りを待つ、黄金色に輝く稲穂でしょうか。収穫の秋、実り多きこと祈ります。

(大石田町／彩里はあさんさん)

食でも秋のはじまりを感じますが、近年の猛暑で冷房をつけない日が増えて秋を感じるようになりました。朝は秋になってきたと思うこともありますが、日中はまだまだ暑いですがね。(愛知県岡崎市／あふがんさん)

田んぼの稲が黄金に輝いているのを見ると秋を感じ、稲刈りが終わっていく田んぼを見ると淋しくなります。

(尾花沢市／JKラストさん)

田んぼが一面黄金色になり稲刈りが始まると秋が来たなと感じます。新米が楽しみです。

(尾花沢市／枝豆大好きさん)

山の色が緑からオレンジ、茶、赤へと移り変わり、黄金色に輝く稲穂と空に広がるいわし雲、そして、かかしが見守る田にコンバインの音が響き渡る田園風景や、旬の野菜や果物を使ったレシピがたくさんあって料理を作るのが楽しくなる瞬間に秋を感じます。曼珠沙華やコスモスを見かけたり、夜長に聞こえる虫の声

き、ぱつぱつあいた栗を眺めながら秋を感じました。こんな景色を見られて幸せな気持ちになりました。

(尾花沢市／お茶々さん)

朝晩涼しく起きるのもつらくなり、風邪も冷たく感じます。外に出れば庭の彼岸花や道端のすすき、田んぼの稲穂が目につくすっかり秋ですね。9月生まれの私は、さつまいもも栗が大好きです。去年は栗の渋皮煮に初挑戦しましたが、うまくいかず、今年は栗おこわにしようと思いをしています。

(村山市／山ちゃんさん)

道端のすすきの穂がでてきた時、秋を感じます。意外と早いのでびっくりします。

(村山市／ゆきちゃんさん)

季節ごとに話題が移り変わり、各家庭の様子が手にとるように浮かんできます。「元気にがんばってます」のコーナーでは、就農のきつかけ、農業の魅力に興味深く読んでいます。

(村山市／カンユウさん)

長年父が投稿していました、9月から「はやまホーム」に入所しましたので、息子が引き継ぎ投稿する予定です。

(村山市／やつくるさん)

いつも楽しく読んでいます。

(村山市／61歳男性さん)

◆毎月たくさんのお便りありがとうございます。

◆今回のテーマは…

◆「今年はおおの秋」です。

読書、スポーツ、料理、芸術、趣味など、この秋挑戦したいことなどを教えてください。お便りをお待ちしています。

パズルを解いて、さあ応募！

すてきな賞品をプレゼント
みちのくぼいす「テーマ大賞」………1名
クロスワードパズル正解者の中から……5名

◆応募のきまり

- ・応募は1人につき1回有効です。
- ・紙面の都合により「みちのくぼいす」に掲載されないこともあります。
- ・「みちのくぼいす」に掲載されない場合も、パズルは抽選対象になります。
- ・当選発表を『ふれあい』11月号で行います。あらかじめご了承ください。

◆応募先

- ・ハガキ…〔記入例〕をご参照ください。
- ・電子メール…fureai@mitinoku.or.jp
- ・FAX…0237-55-5825

◆応募締め切り

10月26日(月)
※ 当日消印有効

〔ハガキ記入例〕

85 995-0011
村山市橋岡北町
JAみちのく村山
一丁目1番1号
広報係 行

①パズルの答え
②「みちのくぼいす」テーマなどに関する身近な話題、ご意見・ご感想
③郵便番号・住所
④氏名・ペンネーム
⑤年齢
⑥性別
⑦電話番号

ペンネームを使用する方は、本名・ペンネーム両方とも記入して下さい

住所の書き忘れにもご注意ください！

9月号の答え 「ハイキング」

1	カ	6	キ		11	ヒ	ツ	コ	シ	22
2	ラ	ク	ダ		8		マ	ス	イ	B
	シ		9	イ	12	シ		モ	ン	
		7	キ	ヤ		ン	バ	ス		
3	サ	バ		13	カ	ナ			ロ	23
4	ハ	セ	10	イ		ナ	フ	ダ		
5	ラ	ン	カ	ン				21	ゲ	ン

パズル正解者の中から厳正な抽選の結果、下記の5名の方が当選しました。おめでとうございます。

- ・めいさやさん (尾花沢市)
- ・ゆきちゃんさん (村山市)
- ・コロコロヒロさん (村山市)
- ・カンユウさん (村山市)
- ・胡蝶蘭さん (尾花沢市)

→ ヨコのカギ

- ①旧暦11月の異称
- ②他のグループの客は入りません
- ③俳句に入れて、季節を表現
- ④もう9時?! 寝過ごした!
- ⑤アウトの反対語
- ⑦積もれば山となります
- ⑨博多名物の辛子――
- ⑪この紅葉の名所は、東福寺や南禅寺などが有名
- ⑫赤ちゃんが誕生時にあげる声
- ⑬割り算。加減乗――
- ⑭ネコが前足で洗う場所
- ⑮アイロンでのばします

↓ タテのカギ

- ①仏教の開祖です
- ③「エイッ!」「ヤァッ!」と声を出して入れることも
- ⑥千歳飴がつきものです
- ⑧指先でパチンパチンと切る道具
- ⑩固定――の住宅ローンを借りた
- ⑪メーカー――小売価格は9800円です
- ⑬とってもタフです
- ⑭ストレス――にカラオケへ行った
- ⑯漢字で書くと「御強」。もち米で作ります
- ⑰人の長所や美点のこと

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

クロスワードパズル

クロスワードを解いて、A～Dの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。

1		8		10		14		16
			9					
2	6					15		
		7			13			
3				11				17
4								
5				12				



牡座
10/24～11/22

【全体運】注目度がアップ。良いことが多いですが頼まれ事も増えそう。どこから取りかかるかしっかり見極めると開運
【健康運】ストレッチやつぼ押しで腰痛、関節痛を予防して

【幸運の食べ物】カリン



天秤座
9/23～10/23

【全体運】五感を刺激するレジャーがお勧めです。おいしい物を食べたりコンサートに行ったり。買い物は下調べが大事
【健康運】適度な運動と小まめな水分補給で血行を改善

【幸運の食べ物】ゴボウ

家の光増刊号

2027年家の光家計簿日記付き

(「家の光」12月号に別冊付録としては付きません)

2027家の光家計簿

日記付き

自動・タイププランで暮らしを楽く

家の光

●定価 660円(税込)

(11月1日発行)

お申し込みはJA各経済事業所へ

災害対策資金

令和8年の物価高騰及び米価下落により、経営の維持に必要な資金を融通する資金です。

固定金利 年2.0% (別途保証料0.32%)

■ご利用いただける方

／令和8年の物価高騰及び米価下落により、資金繰りが必要な方。

■ご融資金額

／5,000万円以内で、災害等により被害、損失を受けた額の範囲内

■ご融資期間

／10年以内(据置期間5年以内)

■申込期限

／令和9年1月29日(金)まで

■金利

／2.0%(固定金利)

■ご返済方法

／元利均等返済 又は 元金均等返済 毎月返済・年1回または年2回返済方式・特定月増額返済方式

■担保・保証

／県農業信用基金協会保証をご利用いただきます。

※別途保証料を頂戴します。

※必要に応じて担保または保証人を徴求する場合がございます。

本資金の詳しい条件などについては、最寄りのJAまでお問い合わせください。業務の都合上、事前に電話でのご予約をお願いします。

お問い合わせ先

本店 ☎55-0910

楯岡支店 ☎55-2405 葉山支店 ☎56-3777

尾花沢支店 ☎22-0033 大石田支店 ☎35-3132

シートベルト着用義務化

道路運送車両の保安基準改正(※)により、乗用型トラクタで道路を走行する際には、シートベルト着用が義務化されます。

※令和7年6月17日交布

義務化はいつから?

令和9年1月1日からです。

違反した場合は?

シートベルトの着用義務違反として、点数1点が付されます。

どのトラクタが対象?

令和9年1月1日以降に製造された座席を有するトラクタは、大型特殊自動車・小型特殊自動車に限らず対象車となります

対象のトラクタには、ボンネット側面に座席ベルト着用義務者を示すステッカー(※)が貼付されます。

※ステッカーのイメージ

座席ベルト着用義務車

座席ベルト着用義務車

農林水産省

2026年度産さくらんぼの生育概況と今後の課題

北村山農業技術普及課

気象経過と生育概況

2月中旬以降気温が高く、日照時間も長く融雪が進み、発芽期は前年・平年並となりました。4月上旬～中旬に降霜があり、県内の一部地域では雌しべの枯死が発生しましたが、みちのく村山農協管内では軽微な被害でした。

4月も引き続き日照時間が多く気温も平年より高めで推移したため、「紅秀峰」

気温の低下で「紅秀峰」と「佐藤錦」の開花に差

夜温が低い

真夏日が少ない

6月上～中旬の降水量は平年並より少

日照時間が多い

図1 気象経過(アメダス村山)

者の迅速な修復で、裂果の発生など収量への影響は最小限に抑えられました。

6月の気温は概ね平年並で、夜温も平年より低い日が多かったことから果実肥大は順調に進み、着色も順調に進みました。高温障害果の発生はほとんどなく、着色に優れ、ロスが少なかったことから、着色良好な高品質な果実が例年よりも長く、収穫・出荷されました。

病害虫では、灰星病による幼果腐れが、例年より早期から見られましたが、その後の防除が徹底されたため被害は抑えられました。

7～8月の気温は概ね平年並であり、降雨日も多かったことから、ハダニ類の目立った発生は見られませんでした。

褐色せん孔病の発生は、7月までは概ね平年並でしたが、7月下旬からの降雨の影響で、農薬の散布間隔が開いた園地などを中心に8月中旬頃から急増しました。

今後の対応

今年の、オール山形で取り組んだ「さくらんぼ結実大作戦」で結実対策の徹底を推進した結果、前年より結果が良好となりました。しかし、来年も成らなければ、市場や流通関係者からは「やっぱり『みちのく』はあてにならない」という評価に戻ってしまいます。

訪花昆虫の導入推進

マメコバチが減少しているため、ミツバチの導入群数を増やしましょう。

またマメコバチを増やすため、マメコバチの繭洗浄をはじめとした飼養管理の徹底を図りましょう。

受粉環境の整備

結実状況の調査から、短果枝当り18果以上成っている優良園地では、「佐藤錦」の割合が55%と低く、5品種以上の複数品種が導入されていました。受粉樹割合の少ない圃場では、新植や高接ぎを検討し、開花期間には切り枝の設置を行いましょう。

防霜対策

温暖化による気象変化で生育が早まり、霜害を受けやすくなることが想定されます。注意が必要な発芽後10日頃から県の「低温アラート」等を利用し、燃焼法などで対策して花芽を守りましょう。

山形県が日本一のさくらんぼ産地として、これからも発展していくため、来年も継続して結実確保に努め、品質の良いさくらんぼを安定して生産するようがんばりましょう。

射手座

【全体運】上昇運です。願い事がかなうときですから、いつもより大胆な選択をしてOK。おけいこ事や旅行もツキあり

【健康運】活動的なほど元気でいられます。スポーツを

【幸運の食べ物】シュンギク

13

山羊座

12/22～1/19

【全体運】少しずつ整ってきますから油断せず進めて。焦らなければうまくいきます。友人との交流は吉。皆で出かけましょう

【健康運】下半身を冷やさないように。持病に要注意

【幸運の食べ物】ナガイモ

12

射手座

11/23～12/21

【全体運】上昇運です。願い事がかなうときですから、いつもより大胆な選択をしてOK。おけいこ事や旅行もツキあり

【健康運】活動的なほど元気でいられます。スポーツを

【幸運の食べ物】シュンギク

理事会だより

- 第7回理事会が9月15日に開催
主な議案と内容は次のとおりです。
- 第1号議案 令和8年産米概算金について
 - 第2号議案 令和8年度賦課金の賦課額、徴収時期および徴収方法について
 - 第3号議案 当組合における取引のリスク評価書の定期改正について
 - 第4号議案 出資口数の減口承認について

- 【報告事項】
- ・理事会への経過報告および行事予定について
 - ・主要勘定・安全性の指標について
 - ・令和8年度仮決算監事監査の実施について
 - ・令和8年度第1回運営委員会意見要旨について
 - ・令和8年度大玉すいか販売実績について
 - ・肉用牛販売実績報告について
 - ・企画旅行集客状況について
 - ・受益証券の売却完了について
 - ・JAグループ山形「令和8年熊本地震被害支援募金活動」の実施について

「未来のために ～Next Chapter～(次の章へ)」
(第十次経営管理3カ年計画スローガン)

肥料情勢と価格改定
のご連絡

肥料原料については、中東情勢と円安が要因となり、原油を中心とした輸入原料の高騰が相次いでおり、市況水準は依然不安定な状況にあります。当JAとしましても、下記の通り、次期の定期価格改定を予定しておりますが、基準銘柄における改定率を先行してお知らせいたします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【肥料】
令和8年12月中旬(予定)より(定期改定・春渡し肥料)
基準銘柄 高度化成15-15-15 15.3%値上予定(前期比)

組合員の皆さまへ

葬祭ホール やすらぎ

電気工事による休業のお知らせ

やすらぎ本館 通夜室

11月3日～4日 11月1日～3日

秋のイベントご案内

尾花沢 収穫感謝祭

- ◆日時／10月24日(土)
午前9時～午後2時
- ◆場所／JAグリーンおばなざわ
産直館「はいっと」

大石田 収穫感謝祭

- ◆日時／10月16日(金)
午前9時～午後2時
- ◆場所／JAグリーンおおいしだ特設会場

道の駅尾花沢「ねまる」収穫感謝祭

- ◆日時／11月14日(土)・15日(日)
午前10時～午後3時

ふるさと産業フェア

- ◆日時／10月31日(土)
午前10時～午後1時30分
- ◆場所／甌葉プラザ・ふれあい広場

アグリスマートフェア2026

- ◆日時／11月7日(土)
午前9時～午後3時
- ◆場所／JA本店3階ほか
※(株)みちのくサービス「農機フェア2026」同時開催

(株)みちのくサービス感謝祭

《村山車両センター・尾花沢車両センター》

- ◆日時／10月23日(金)・24日(土)
午前10時～午後4時

《暮点給油所・尾花沢中央給油所》

- ◆日時／10月23日(金)・24日(土)
午前7時～午後8時

《福原給油所》

- ◆日時／10月23日(金)・24日(土)
午前8時～午後6時

《大石田中央給油所》

- ◆日時／10月31日(土)
午前7時～午後7時

おらえの変わりモノ

村山市名取 村岡美代子さん

双子トマト

廃プラ・農薬回収スケジュール

廃プラ回収				
	対象地区	回収日	時間	場所
村山	葉山・戸沢	11月4日(水)	午前8時30分～11時30分	JA旧葉山事務所集荷場前
	楯岡・大倉・西郷	11月5日(木)		JA本店中央育苗センター前
	袖崎・大高根	11月6日(金)		
尾花沢	全地区	10月27日(火) 10月28日(水)	午前8時30分～11時00分	東部すいか選果施設付近
大石田	豊田・海谷	10月20日(火)	午前8時～10時	西部すいか選果施設前(駐車場)
	大石田・横山	10月21日(水)		

不要農薬と農薬空容器の回収			
	回収日	時間	場所
村山	10月23日(金)	午前9時～11時	JAグリーンごてん
尾花沢	11月5日(木)	午前9時～11時	東部すいか選果施設
大石田	11月4日(水)	午前9時～11時	JAグリーンおおいしだ隣集荷場

詳しくは各経済事業所まで
お問い合わせ下さい。

- ◆村山経済事業所 ☎0237-52-4160
- ◆尾花沢経済事業所 ☎0237-22-1310
- ◆大石田経済事業所 ☎0237-35-3133

JAグリーン営業時間のお知らせ

	11/1～11/15	定休日	11/16～3/31	定休日
JAグリーンたておか	8:30～17:00	土・日曜日	8:30～17:00	月・金曜日のみの営業となります
JAグリーンごてん JAグリーンおばなざわ JAグリーンおおいしだ	8:30～17:00	日曜日	8:30～17:00	土・日曜日、祝日

※産直館「はいっと」については、11月30日(9時～17時)まで休まず営業します。

特別推進中!

今日の備え。明日も元気に。

傷害共済 集団加入

このチャンスにご家族全員のご加入をおすすめいたします。
共済期間中に傷害にて治療を受けられた方、請求手続きをお忘れなくお願いします。

ご加入年齢 0歳～99歳まで

- JAの傷害共済は、日常生活や農作業中における事故やケガの時にお支払いします。
- 手頃な掛金で加入できます。
- 通院や入院・死亡時にも共済金を受け取れる充実の保障が魅力です。

●この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「傷害共済約款」を必ずご覧ください。

JAみちのく村山の
集団契約傷害共済は掛金が
約15%もお得になります!

なんと!

※集団契約の被共済者数が5,000人～9,999人の場合

[26062000143]